

# 石炭政策に係る要望

平成21年9月

財団法人 石炭エネルギーセンター

## 1. Cool Gen 計画の推進

- A-USC、IGCC、IGFC 等、高効率石炭火力発電の革新的技術開発の開発レベルに合わせた適切な支援
- 究極の石炭火力発電技術（IGFC）を目指す酸素吹き石炭ガス化複合サイクル発電の最適化調査に続く大型実証試験の積極的支援
- IGCC、IGFC と CCS を組み合わせた「ゼロエミッション石炭火力発電」の大規模実証試験（Cool Gen 計画）の実施に向けて全面的な財政的支援
- 水素還元用の高強度・高反応性コークス開発を始めとする「革新的製鉄プロセス技術開発（COURSE 50）」に対する継続的な支援
- 低品位炭の脱水（高効率褐炭乾燥システム）、ガス化（ECOPRO、TIGAR）、水スラリー化による石油代替燃料化（HWT-CS）およびコークス化利用技術の開発・実証等に対する支援

## 2. Clean Coal for the Earth 計画の推進

- クリーン・コール・テクノロジー（CCT）の海外への移転・普及促進のための事業の継続、強力な推進
- 中国で実施してきた石炭火力発電所の診断事業を具体的な改造の実施へ移行すべく、国際協力銀行融資の実現等に対する支援

- 中国を中心としたアジア太平洋地域における、民間企業による炭鉱メタンガスの回収、有効利用プロジェクトの推進に対する支援

### 3. 石炭安定供給確保のための産炭国との重層的な協力関係の強化

- これまで大きな成果を上げてきた産炭国石炭産業高度化事業（NEDO 委託事業）の継続
- 民間石炭輸出契約に係る輸出国政府の政策について、健全な国際市場の発展と整合するよう政府間対話における支援
- 産炭国に対する地質構造調査やインフラ整備等の支援が資源権益確保に直接結び付くような資源開発政策
- 国際海事機関（IMO）において、ばら積船規制の『Hot Area』の限定に関する我が国の提案が受け入れられるよう、関係国と協調した活動の推進、支援

### 4. 我が国石炭利用に係る情報発信と人材育成の強化

- 石炭利用の重要性、我が国の世界最高水準の石炭利用技術（CCT）に係る官民連携した情報発信の強化
- 石炭の開発・利用に関する人材の育成に対する長期的、継続的な国の支援

